

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



島根県土木部の取組 (令和5年度)

令和5年6月

【目 次】

1. 島根県土木部予算の概要	P. 1
2. 今後10年間の公共土木事業の実施方針（R3.3 策定）	P. 2
① 道路事業	
i 骨格幹線道路	P. 4
ii 交通安全事業	P. 8
iii 老朽化対策	P.11
iv 橋梁耐震	P.12
v 落石対策	P.13
② 河川事業	P.14
③ 砂防事業	P.19
④ 港湾事業	P.22
⑤ 空港事業	P.26
3. 大雨・大雪への対応（R3.7～8大雨災害からの復旧、R5.1大雪を踏まえた除雪体制の検討） ..	P.28
4. その他の主な取り組み	
・道の駅 瑞穂（仮称）	P.30
・大田市駅前のまちづくり（〔都〕 栄町高禅寺線の整備）	P.31
・県立浜山公園（国民スポーツ大会に向けた整備）	P.32
・県営住宅（仮称）江津市第二江津中央団地整備事業	P.33
・しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成	P.34
・建設業における担い手の確保・育成	P.35
・インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）	P.36
・宍道湖流域下水道のストックマネジメント	P.39
・下水道バイオマスの有効活用	P.40
5. 参考	
・「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」	P.41
※【別表】各事業の新規着手・完了予定箇所（道路、河川、砂防）	P.42
※ 問い合わせ先	P.49

令和5年度 島根県土木部予算の概要

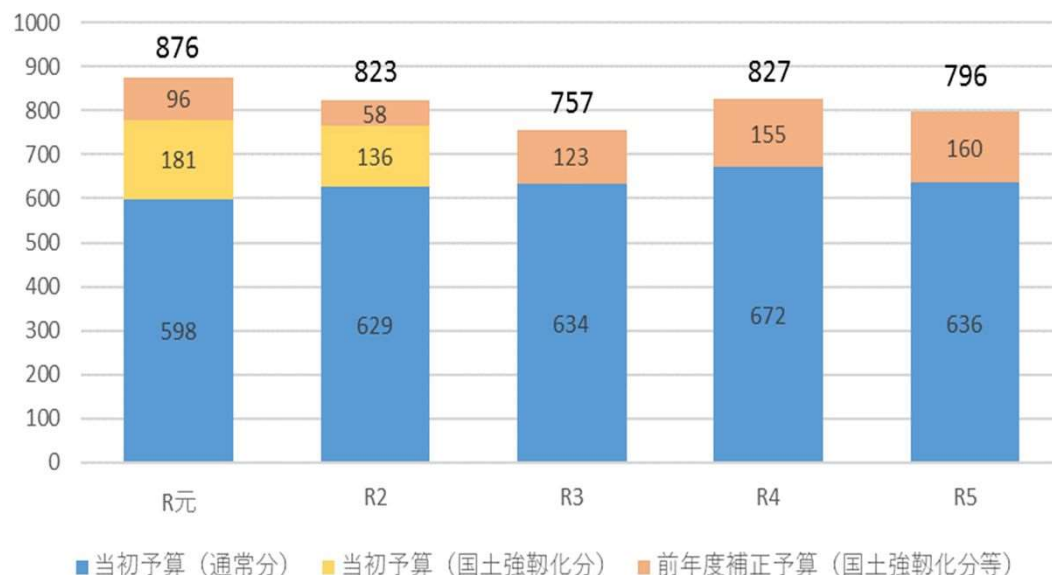
- ・ 島根県全体の令和5年度予算額（一般会計）は、5,134億円 ※1
- ・ 県予算のうち、**土木部の予算額**は、**951億円**（対前年度比 0.97） ※2
- ・ 土木部予算のうち、**公共事業費**は、**796億円**（対前年度比 0.96） ※3

※1 令和5年度当初予算及び令和4年度11月補正・2月補正予算の合計。

※2 令和4年度11月補正及び2月補正予算の総額158億円を含む。流域下水道事業会計（企業会計）を含まない。

※3 令和4年度11月補正及び2月補正予算の総額160億円を含む。流域下水道事業会計の公共分23億円を含む。

公共事業費の推移（単位：億円）



POINT!!

- ・ 令和5年度は、当初予算に加え、令和4年度補正予算で国土強靱化対策を前倒しで計上し、**切れ目のない予算**を編成しています。
- ・ 国の「防災・減災、国土強靱化のための**5か年加速化対策**」を計画的かつ着実に進めていきます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針（R3.3 策定）

土木部では、令和2年度からの10年間の公共土木事業（道路、河川、砂防、港湾、空港）について、事業ごとの実施方針及び数値目標を設定し、令和3年3月に公表しました。

道 路 事 業

1 道路建設

i) 骨格幹線道路

- ・高速道路の整備効果を早期に全県へ波及させるため、令和11年度までに、未改良区間を解消

ii) 幹線道路、生活関連道路

- ・現在事業中の全ての工区を、令和15年度までに完成

iii) 交通安全事業

- ・小中学生の通学路や交通事故の危険性が高い箇所など、令和11年度までに、64工区で対策を完了

2 道路維持

i) 老朽化対策（橋梁、トンネル等）

- ・早期修繕が必要な317施設を令和5年度までに対策完了
- ・橋梁の保全を、事後対処型から事前予防型へ移行し、今後40年間で必要な修繕コストを約2割縮減

ii) 舗装修繕

- ・交通量に応じた管理基準（ひび割れ率等）を定めて修繕

iii) 橋梁耐震

- ・緊急輸送道路上の221橋を、令和11年度までに耐震化

iv) 落石対策

- ・30cm未満の石への対策が必要な2,688箇所を、15年程度で対策完了（緊急輸送道路上の783箇所を優先）

河 川 事 業

1 河川改修

i) 近年発生した災害への対応

- ・近年の豪雨により被災した河川について、被災した際と同程度の洪水に対応できるよう、再度災害防止対策を重点的に実施
（特に、立て続けに被災した江の川の支川を最優先）
- ・江の川は、二度の家屋浸水被害（H30・R2）が発生した12河川（県管理6河川）を、優先的・重点的に対策実施

ii) 県東部市街地の浸水対策

- ・整備が遅れている県東部市街地（低平地）の浸水対策を重点的に実施
（特に、国の直轄事業との連携が必要な湯谷川を優先）

2 ダム建設

i) 波積ダム（江の川水系都治川）

- ・S47.7月豪雨と同規模の洪水による浸水被害を解消（令和5年度末に完了見込み）

ii) 矢原川ダム（三隅川水系）

- ・S58.7月豪雨と同規模の洪水による浸水被害を解消（令和10年代中期のダム完成を目指す）

3 河川管理施設の老朽化対策・維持

- ・排水機場やダムの長寿命化、河川内の樹木伐採や土砂撤去

4 海岸事業

- ・侵食や越波被害の程度が大きい2海岸を重点的に整備

砂防事業

1 土石流対策、がけ崩れ対策

- 土砂災害警戒区域内の重点対策949箇所のうち、地域の医療・福祉や避難活動の拠点となる61箇所の対策を令和11年度までに完了

2 地すべり対策

- 地すべり防止区域130箇所のうち、現在対策中の12箇所を令和11年度までに完了（＝全箇所に対策完了）

港湾事業

1 港湾整備

i) 浜田港

- 今後10年間は福井地区を優先し、防波堤や岸壁の整備など、港湾機能を拡充

ii) 浜田港以外の本土の港湾

- 河下港、江津港、益田港、久手港の4港を重点整備

iii) 離島港湾

- 西郷港、別府港、来居港の3港を重点整備

2 海岸整備

- 三隅港や益田港などの海岸で、養浜等の侵食対策を実施

3 老朽化対策、維持

- 長寿命化計画に基づき、緊急度の高い施設から順次対策

空港事業

1 航空灯火のLED化

- 県内3空港とも、令和10年度までに、全てLED化

2 滑走路・誘導路の舗装改良

- 県内3空港とも、令和10年度までに、全面的に舗装改良

3 滑走路端安全区域（RESA）の整備

- 県内3空港とも、国の新基準に適合するよう、令和8年度までに着手

4 空港ターミナルビルの機能強化

i) 出雲縁結び空港

- 国際線搭乗待合室トイレやCIQ施設拡張などの整備を、令和2年度に実施（済み）
- 将来的なターミナルビルの拡張等について検討

ii) 隠岐世界ジオパーク空港

- 令和3年度中に、搭乗待合室やトイレ、手荷物受取所の拡張と航空機へ快適に乗降可能な施設を整備（済み）

5 保安施設の更新（出雲縁結び空港）

- 空港内侵入防止のための施設を、令和8年度までに更新

県政の指針 **島根創生計画**（令和2年3月策定）に基づくプロジェクトを、**着実に**進めています！

今後10年間の公共土木事業の実施方針

① 道路事業（ⅰ 骨格幹線道路）

- ✓ 骨格幹線道路のうち県管理区間（約690km）について、令和11年度までに、未改良区間（約23km）を解消
- ✓ 整備目標（骨格幹線道路の整備率）
【R1】96%⇒【R6】97%⇒【R11】100%

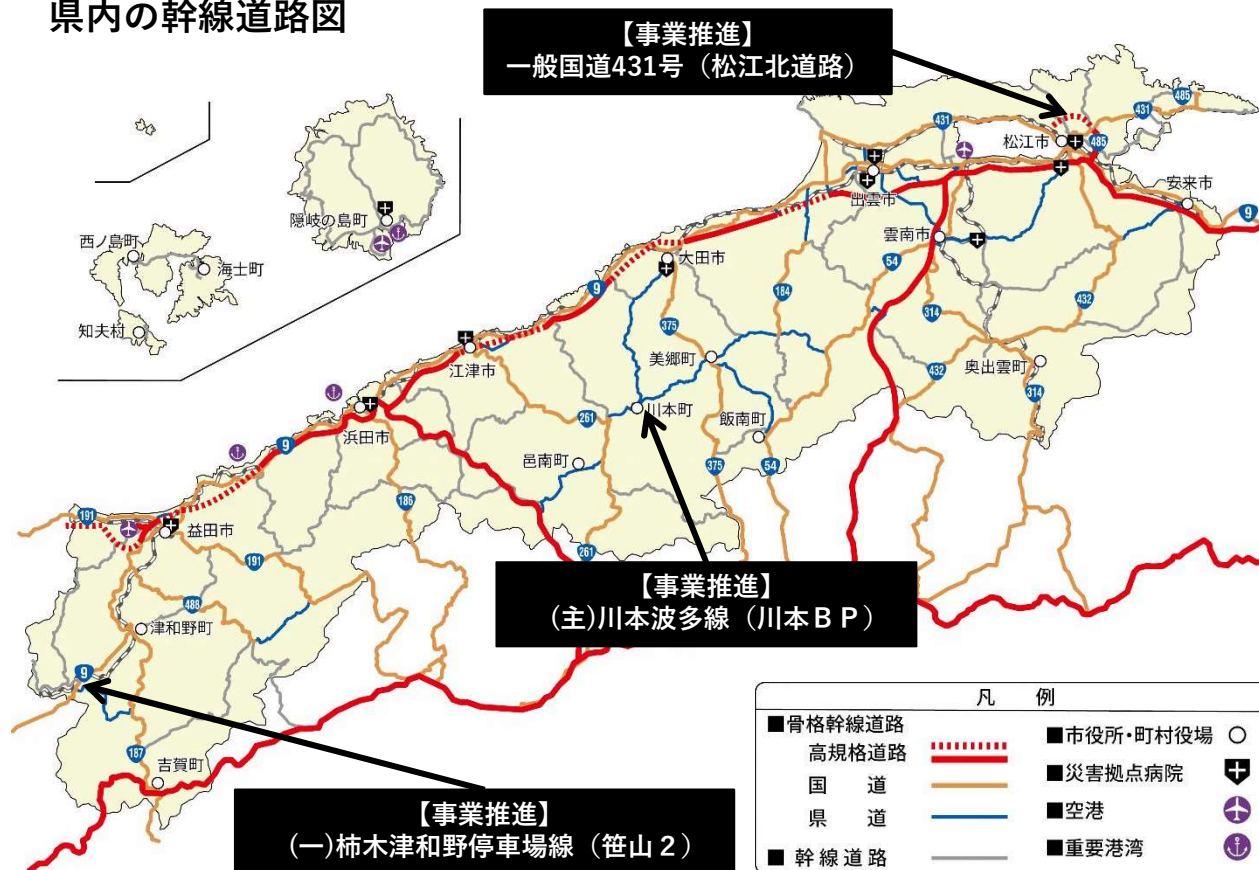
◆ R5取組ポイント ◆

- ・ 15路線27区間（新規着手2区間）を整備
- ・ 骨格幹線道路に道路建設予算の31%を配分（配分額：約44億円）

令和5年度の整備路線

市町村	路線	工区
松江市	431号	松江北道路
松江市	431号	万原
松江市	432号	東岩坂バイパス
松江市	松江木次線	東忌部
浜田市	186号	小国1
浜田市	186号	小国2
出雲市	出雲三刀屋線	上塩冶
益田市	488号	澄川
益田市	488号	広瀬
益田市	488号	落合
大田市	大田桜江線	行恒
安来市	432号	菅原広瀬BP2
安来市	安来インター線	島田
安来市	安来木次線	切川2
江津市	261号	桜江2
江津市	261号	八神
奥出雲町	432号	郡
奥出雲町	314号	細越【新規】
川本町～美郷町	川本波多線	多田～港
川本町	川本波多線	川本BP
川本町	261号	因原
川本町	261号	久料谷【新規】
美郷町	375号	粕渚
美郷町	375号	湯抱2
邑南町	261号	臼谷
津和野町	柿木津和野(停)線	笹山2
津和野町	187号	左鍔

県内の幹線道路図



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (i 骨格幹線道路)

一般国道431号 ^{まつえきた} 松江北道路

全体事業費	26,100百万円
R5 予算額	436百万円

【事業概要】

- 松江北道路は、境港出雲道路（高規格道路）の一部を構成するとともに、平成25年3月に開通した松江だんだん道路と一体的に、松江市街地の外環状道路ネットワークを形成する道路です（延長10.5km）。
- 今年度は、測量・調査・設計を進めます。

事業進捗率 (R4 末時点) **3%**

【事業箇所】

にしまさだちよう
松江市西浜佐陀町
しもひがしかわつちよう
～松江市下東川津町



【R5 事業内容】

- 測量、調査、設計



① 渋滞状況（春日交差点）



② 終点（松江だんだん道路接続部）付近



【期待される整備効果】

- 市街地の外環状道路を形成することにより、**松江市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- 市街地の浸水想定区域を回避することにより、**災害時の代替路が確保**されます。
- 沿線地域から山陰道へのアクセス向上により、**居住性の向上や観光振興への寄与**が期待されます。

主要地方道 ^{かわもと は た}川本波多線 ^{かわもと}（川本バイパス）

全体事業費	7,023百万円
R5 予算額	40百万円

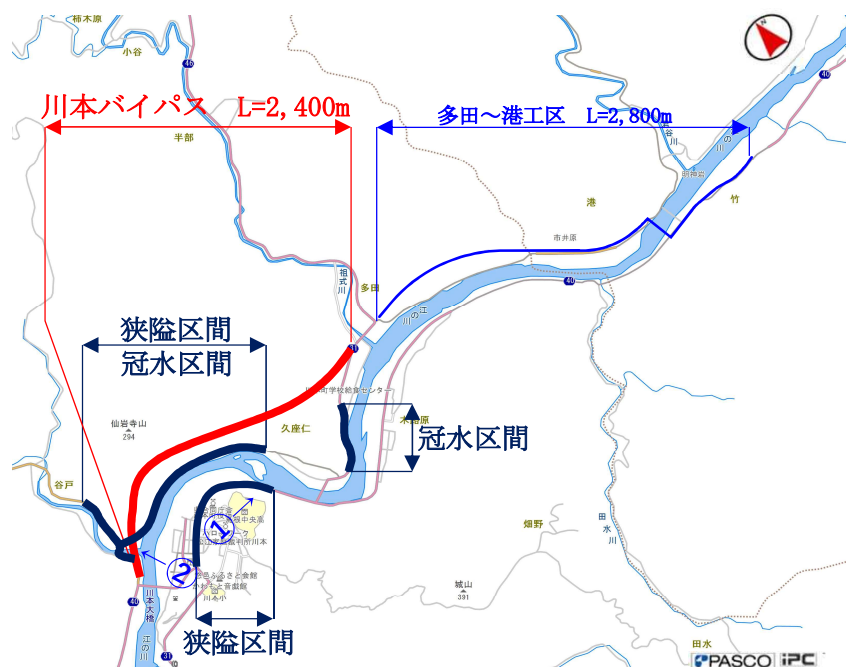
【事業概要】

- ・ 主要地方道 川本波多線は、邑智郡川本町を起点とし、雲南市掛合町に至る骨格幹線道路です。
- ・ 事業区間の現道は、幅員が狭く、歩道も整備されていない状況であるほか、江の川の氾濫による冠水で通行止めが発生することから、**バイパス道路を整備します。今年度は、測量・調査・設計を進めます。**

事業進捗率（R4末時点） 1%

【事業箇所】

川本町大字川下
～ 川本町大字多田



【R5 事業内容】

- ・ 測量、調査、設計

【期待される整備効果】

- ・ バイパス整備により、走行性の向上や、**災害時の避難路及び物資輸送路の確保**に加え、**通過交通の転換により川本町中心部の安全性が向上**します。
- ・ 安全で円滑な交通の確保により、広域的な交流・物流が促進され、**地域活性化への寄与**が期待されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (i 骨格幹線道路)

一般県道 柿木津和野停車場線 (笹山2工区)

全体事業費	3,266百万円
R5予算額	50百万円

【事業概要】

- ・ 柿木津和野停車場線は、吉賀町から津和野町に至る一般県道であり、中国自動車道 六日市ICと津和野町中心部を最短距離で結ぶアクセス道路です。
 - ・ 事業区間の現道は、急勾配で、車両のすれ違いが困難であることから、**バイパス道路を整備**しています。
- 今年度は、測量・調査・設計、用地補償を進めます。

事業進捗率 (R4末時点) 4%

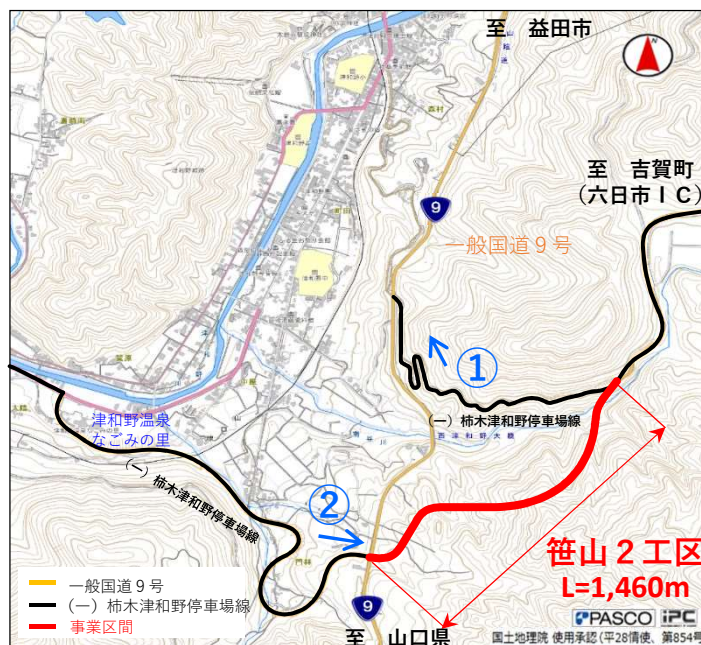
【事業箇所】

津和野町笹山
～ 津和野町中座



【R5事業内容】

- ・ 測量、調査、設計
- ・ 用地補償



【期待される整備効果】

- ・ バイパス整備により、六日市ICや一般国道9号へのアクセス利便性が向上します。
- ・ 安全で円滑な交通の確保により、広域的な交流・物流が促進され、**地域活性化への寄与**が期待されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針

① 道路事業（Ⅱ 交通安全事業）

✓ 小中学生の通学路や交通事故の危険性が高い箇所について
令和11年度までに、すべて（64工区）対策完了

✓ 整備目標（要対策工区※推移）

【R2】64工区⇒【R6】23工区⇒【R11】0工区

※R2以降に発生する要対策工区除く

令和5年度の整備箇所

市町村	路線	工区
松江市	432号	大庭バイパス1
松江市	432号	大庭バイパス3
松江市	432号	古志原
松江市	431号	母衣町～南田町
松江市	八重垣神社竹矢線	大庭
松江市	431号	大野2
松江市	431号	東長江
出雲市	出雲平田線	西代
出雲市	431号	国富
出雲市	外園高松線	下横
出雲市	湖陵掛合線	三部
出雲市	鰐淵寺線	奥宇賀1
大田市	和江港大田市停車場線	鳥井～長久
安来市	米子広瀬線	安田2
安来市	安来伯太日南線	吉岡
雲南市	出雲奥出雲線	坂本
奥出雲町	玉湯吾妻山線	大馬木
奥出雲町	432号	久比須
奥出雲町	314号	湯の原
奥出雲町	玉湯吾妻山線	三成1
川本町	温泉津川本線	川下
美郷町	375号	長藤
邑南町	甲田作木線	西之原
吉賀町	187号	大野原
吉賀町	187号	幸地
海士町	海士島線	福井2
隠岐の島町	485号	下西2

対策事例

○歩道の整備



一般国道431号（出雲市）



（主）川本波多線（川本町）

○歩者共存道の整備



（主）玉湯吾妻山線（奥出雲町）



（一）池田中町線（隠岐の島町）

一般国道432号 こしばら (古志原工区)

R5 事業完了予定

【事業概要】

- 一般国道432号は広島県竹原市から松江市の一般国道9号へ至る幹線道路であり、山陰と山陽を結ぶ重要な路線であるとともに、地域住民の日常生活を支える道路です。
- 事業区間の現道は、歩道が狭隘で危険な状況であることから、**自転車歩行者道の整備**と併せて**電線共同溝を整備**しています。**今年度中の全線供用**を目指します。

事業進捗率 (R4 末時点) 99%

【事業箇所】

こしばら
松江市古志原



古志原工区

【R5 事業内容】

- 電線共同溝
- 舗装工事



①着手前状況



②供用済み状況



【期待される整備効果】

- 自転車歩行者道の整備および電線共同溝の整備により、**安全で快適な通行空間が確保**されます。
- 災害時に電柱倒壊を防ぎ、緊急輸送道路の通行機能が確保されることで**道路の防災性が向上**します。

今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (ii 交通安全事業)

一般県道米子広瀬線 (安田2工区)

全体事業費	286百万円
R5予算額	45百万円

【事業概要】

- 一般県道米子広瀬線は、鳥取県米子市の一般国道181号交差点から安来市広瀬町に至る生活道路です。
- 事業区間は、近隣の小学校の通学路であるが、歩道の整備がされていないため、通学時に車両と輻輳し、著しく危険な状況であることから、歩道を整備しています。今年度は、側道橋の整備を進めます。

事業進捗率 (R4末時点) 69%

【事業箇所】

安来市伯太町安田



【R5事業内容】

- 橋梁新設工事



【期待される整備効果】

- 歩道の整備により、自動車交通の円滑化および通学路の安全を確保することができます。

① 道路事業（Ⅲ 老朽化対策）

- ✓ 橋梁、トンネル、道路附属物等の近接目視点検の結果、健全性Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）と診断された317施設について、令和5年度までに、対策を完了
- ✓ 整備目標（H26～30年度の点検で健全性Ⅲとされた施設の対策完了率）
【R1】27%⇒【R5】100%

◆ R5取組ポイント ◆

- ・ 橋梁 61施設、トンネル 2施設、道路附属物等 9施設で、老朽化対策を実施
- ・ 老朽化対策に道路維持予算の18%を配分（配分額：約22億円）

県管理道路施設の状況

	施設数	要対策箇所数	対策完了 (R4末時点)	R5対策完了 見込箇所数
橋 梁	2,744	214	149	55
トンネル	194	75	73	2
道路附属物等	94	28	19	8
計	3,032	317	241	65

※なお、R5末に完了しない11施設はR7末までに対策完了予定

対策施設数（令和5年度）

県土整備 事務所	橋梁	トンネル	道路 附属物等	計
松 江	12	1	1	14
雲 南	18	—	2	20
出 雲	18	—	—	18
県 央	4	—	3	7
浜 田	6	—	2	8
益 田	2	1	—	3
隠 岐	1	—	1	2
計	61	2	9	72

早期に措置すべき施設の例



① 道路事業（iv 橋梁耐震）

- ✓ 緊急輸送道路上にある、平成7年度以前の耐震基準で建設された、長さ15m以上かつ複数径間の橋梁の耐震化を図る（221橋）
- ✓ 松江市街地の新大橋と鍛冶橋は街路事業により架替え
- ✓ 整備目標（緊急輸送道路上にある221橋の対策完了率）
【R1】 67% ⇒ 【R6】 85% ⇒ 【R11】 100%

◆ R 5 取組ポイント ◆

- ・ 緊急輸送道路にある **8 橋** で、橋梁耐震対策を実施
- ・ 橋梁耐震対策に **道路維持予算の 7 %** を配分（配分額：**約10億円**） R4補正含む

対策橋梁数（緊急輸送道路上）

県土整備 事務所	対象 橋梁数	対策完了 (R4末時点)	R5対策 橋梁数
松 江	33	24	3
雲 南	46	34	2
出 雲	30	19	1
県 央	28	23	0
浜 田	22	20	0
益 田	46	35	1
隠 岐	16	11	1
計	221	166	8

橋梁耐震対策の施工例

既設橋梁対応



水平力分担構造



落橋防止構造

架替えによる対応

(都)松江熊野線
鍛冶橋の架替え
(街路事業)



完成イメージ図



① 道路事業（ⅴ 落石対策）

- ✓ 第1段階として、落石頻度の高い30cm未満の石を対象とした対策（2,688箇所）を、令和2年度から概ね15年間で実施
⇒ **緊急輸送道路にある783箇所を優先的に対策**
- ✓ その後、第2段階として、発生頻度が稀な石を対象
- ✓ 整備目標（緊急輸送道路にある783箇所の第1段階の対策完了率）
【R1】6% ⇒ 【R6】49% ⇒ 【R11】100%

◆ R5取組ポイント ◆

- ・ 緊急輸送道路にある **278箇所**で、落石対策を実施
- ・ 落石対策に**道路維持予算の12%**を配分
（配分額：**約18億円**）R4補正含む

対策箇所数（緊急輸送道路上・第1段階）

県土整備事務所	要対策箇所数	対策完了 (R4末時点)	R5対策箇所数 (設計等含む)
松江	70	17	18
雲南	93	23	25
出雲	25	3	12
県央	178	70	100
浜田	122	61	57
益田	187	41	36
隠岐	108	18	30
計	783	233	278

落石対策の施工例

第1段階施工



落石防護網



落石防護柵



落石防護網



簡易防護柵

第2段階施工



ロープ伏工



ロックキーパー

② 河川事業

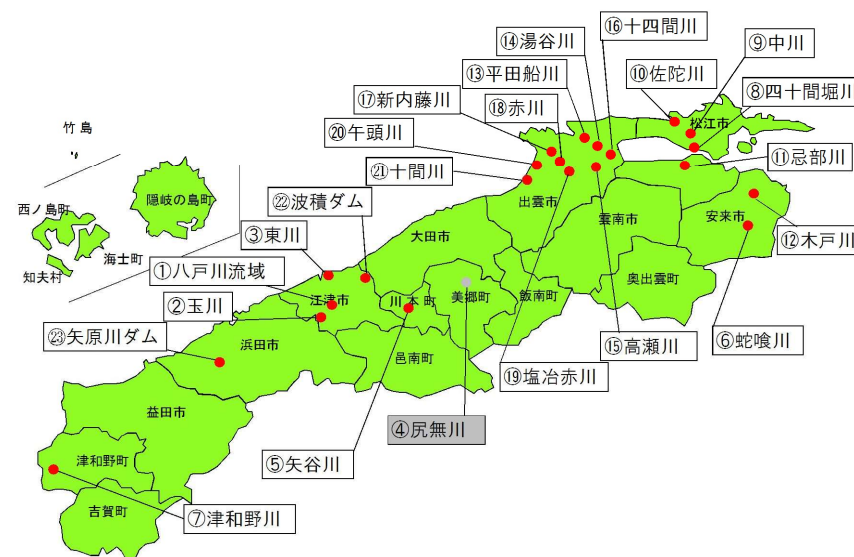
- ✓ 近年発生した災害への対応と県東部市街地の浸水対策に、河川改修予算の8割を投入
- ✓ 整備目標
 - 近年発生した災害への対応
 - 【R6まで】2河川完成 ⇒ 【R11まで】9河川完成
 - 東部市街地の浸水対策（保全される人家の割合）
 - 【R2】43% ⇒ 【R7】50% ⇒ 【R12】56%
- ✓ 波積ダム（R5完成）、矢原川ダム（R10年代中期完成）の建設を推進

◆ R5取組ポイント ◆

- ・20河川、2ダムで整備を実施
- ・H30.7月、R2.7月、R3.8月と立て続けに被災した矢谷川、八戸川流域など江の川支川を最優先で整備
- ・中川、湯谷川など整備の遅れている県東部市街地の浸水対策を重点的に実施
- ・波積ダムのR5年度完成
- ・河川監視カメラ・水位計の増設

令和5年度の整備箇所

	河川名等	施工位置	事業概要	備考
近年災害対応	① 八戸川流域 (八戸川、枕の滝川、宮の谷川、日和川)	江津市桜江町	築堤、樋門本体工	令和11年度までに完成
	② 玉川	江津市桜江町	用地補償	令和11年度までに完成
	③ 東川	江津市浅利町	用地補償	令和6年度までに完成
	④ 尻無川	邑智郡美郷町	護岸工	令和4年度完成
	⑤ 矢谷川	邑智郡川本町	詳細設計	令和11年度までに完成
	⑥ 蛇喰川	安来市伯太町	詳細設計	令和11年度までに完成
	⑦ 津和野川	鹿足郡津和野町	河道掘削、護岸工	
東部市街地浸水対策	⑧ 四十間堀川	松江市中原町	放水路整備	
	⑨ 中川	松江市春日町	橋梁工、護岸工	
	⑩ 佐陀川	松江市鹿島町	用地補償	
	⑪ 忌部川	松江市乃白町	用地補償、護岸工	令和9年度までに完成
	⑫ 木戸川	安来市安来町	護岸工	
	⑬ 平田船川	出雲市西郷町	詳細設計	
	⑭ 湯谷川	出雲市平田町	橋梁工、用地補償	
	⑮ 高瀬川	出雲市斐川町	護岸工	
	⑯ 十四間川	出雲市斐川町	護岸工	
	⑰ 新内藤川	出雲市松寄下町	河道掘削	
	⑱ 赤川	出雲市松寄下町	河道掘削	令和7年度までに完成
	⑲ 塩冶赤川	出雲市古志町	護岸工	令和7年度までに完成
	⑳ 午頭川	出雲市長浜町	護岸工	
	㉑ 十間川	出雲市神西沖町	橋梁工、護岸工	
ダム	㉒ 波積ダム	江津市波積町	ダム本体工、管理施設整備	令和5年度完成
	㉓ 矢原川ダム	浜田市三隅町	用地補償、付替道路工	令和10年代中期完成



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ② 河川事業

江の川水系 矢谷川 (土地利用一体型水防災事業)

全体事業費	3,393百万円
R5 予算額	489百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R4 末時点) 4 %

- ・ 矢谷川は、一級河川 江の川下流域に位置する支川です。矢谷川下流の谷地区は土地が低く、江の川のバックウォーター現象で、平成30年7月豪雨、令和2年7月豪雨と立て続けに浸水被害が発生しています。
- ・ 昨年度は、応急対策として国と連携し、大型土のうによる仮設堤防が完成しました。
- ・ 今年度から、用地買収や建物移転に着手し、工事用の仮設橋を設置します。

【事業箇所】

川本町地内



宅地嵩上げ完成イメージパース (川本町より提供)



仮設堤防の設置状況(令和4年8月)



【R5 事業内容】

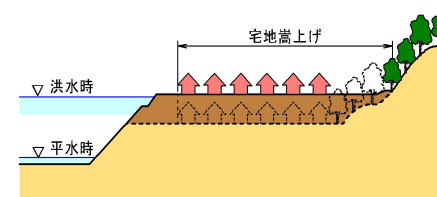
- ・ 用地補償
- ・ 仮設橋

【期待される整備効果】

- ・ 江の川の計画高水位まで宅地嵩上げを実施します。
- ・ 昭和47年7月洪水及び近年の洪水時における江の川水位に対して、家屋浸水被害の発生を防ぎます。



宅地嵩上げのイメージ



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ② 河川事業

ひ い か わ ゆ や が わ 斐伊川水系 湯谷川 (河川改修事業)

全体事業費	5,080百万円
R5 予算額	472百万円

事業進捗率 (R4 末時点) **40%**

【事業概要】

- ・ 湯谷川は、一級河川 斐伊川水系平田船川の支川です。出雲市内の住宅密集地（旧平田市街）を流れており、平成9年7月の洪水により、浸水面積400ha、床上浸水6戸、床下浸水156戸という甚大な被害が発生しました。
- ・ 今年度は、引き続き用地買収・建物移転や湯谷橋、京塚橋の架替工事を推進します。

【事業箇所】

ひらたちょう
出雲市平田町



【R5 事業内容】

- ・ 用地補償
- ・ 橋梁上部工 1 橋
- ・ 橋梁下部工 1 橋



【期待される整備効果】

- ・ 平成9年7月と同程度の降雨による洪水に対して、河川改修（河道掘削）により、家屋浸水被害の発生を防ぎます。



江の川水系 都治川 (波積ダム建設事業)

R5事業完了予定

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 93%

- ・ 都治川は、一級河川 江の川の下流域に位置する支川です。急流河川のため過去から洪水被害に見舞われ、昭和47年7月豪雨の際には、江の川本川も含めて浸水家屋2,866戸という甚大な被害が発生しました。
- ・ 都治川沿川の浸水被害防止と正常な流水量の維持を図るため、**波積ダムの建設**に取り組んでいます。
- ・ **今年度のダム完成に向けて、本体工事および関連工事を実施します。**

【事業箇所】

江津市波積町本郷



【R5事業内容】

- ・ 本体建設工事
- ・ 水質保全設備工事
- ・ 試験湛水

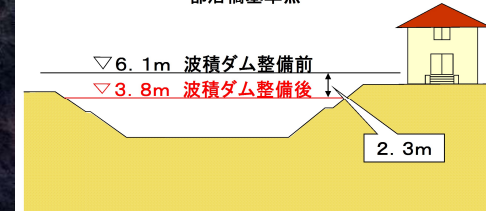
ダム本体 (下流側) の状況 (R5.3)



ダム本体 (上流側) の状況 (R5.3)



都治橋基準点



【期待される整備効果】

- ・ 既往最大の昭和47年7月と同程度の降雨による洪水が発生しても、ダムの洪水調節と河道改修により、**洪水被害を未然に防止**します。
- ・ **10年に1回程度発生する渇水**に対しても、ダムからの補給により、**河川環境の保全や既得取水の安定化**を図ります。



河川監視カメラ・水位計の増設

全体事業費 221百万円
R5 予算額 50百万円

事業進捗率 (R4 末時点) 77%

【事業概要】

- 令和3年7月～8月の大雨により、県内の広範囲において河川が氾濫したことから、ソフト対策の拡充を図るため、令和4年度から2ヶ年で、河川監視カメラ19基、水位計5基を増設します。
- これにより、県全体で、河川監視カメラ67基、水位計106基の配備が整います。

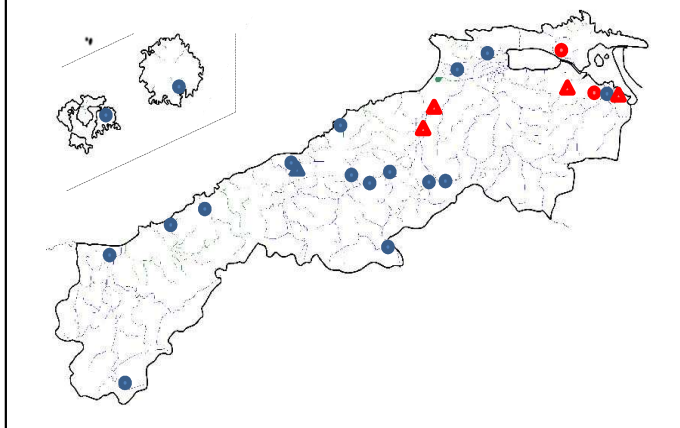
【R5 事業内容】

- カメラ設置 2基
- 水位計設置 4基



比津川カメラ画像(R3.7.12)

【事業箇所】



年度	種別	河川名
R4	水位計 ▲	都治川 (江津市)
	カメラ ●	吉田川 (安来市)、神戸川 (飯南町)、頓原川 (飯南町)、湯谷川 (出雲市)、赤川 (出雲市)、祖式川 (川本町)、河木谷川 (美郷町)、南谷川 (美郷町)、出羽川 (邑南町)、潮川 (大田市)、都治川 (江津市)、周布川 (浜田市)、三隅川 (浜田市)、南田川 (益田市)、鹿足河内川 (吉賀町)、八尾川 (隠岐の島町)、諏訪川 (海士町)
R5	水位計 ▲	意宇川 (松江市)、神戸川 (出雲市)、神戸川 (出雲市)、木戸川 (安来市)
	カメラ ●	比津川 (松江市)、久白川 (安来市)

【期待される整備効果】

- 河川のリアルタイムの映像情報や水位情報を県民の皆様に提供し、災害時における住民への情報提供を充実させます。

③ 砂防事業

- ✓ 土石流対策・がけ崩れ対策は、令和11年度までに、
医療・福祉拠点と避難活動拠点の61箇所に対策を完了
整備目標（土砂災害警戒区域の医療・福祉と避難活動拠点の整備率）
【R2】61%⇒【R6】73%⇒【R11】100%
- ✓ 地すべり対策は、令和11年度までに、現在対策中の
12箇所を完成
整備目標（地すべり防止区域130箇所の整備率）
【R2】91%⇒【R6】98%⇒【R11】100%

◆ R5取組ポイント ◆

- ・ 土石流対策 16箇所、
がけ崩れ対策 7箇所、
地すべり対策 9箇所で、重点的に対策実施
- ・ 重点対策箇所に砂防予算の 33% を配分
（配分額：約 7.0億円）
- ・ 完了予定 7箇所
（医療・福祉拠点 2箇所、避難活動拠点 5箇所）

重点対策箇所数

	重点対策 箇所数	対策完了 (R4末時点)	R5対策 箇所数
土石流対策	44	6	16
がけ崩れ対策	17	2	7
地すべり対策	12	1	9
計	73	9	32

令和5年度の重点対策箇所数

県土整備 事務所	土石流 対策	がけ崩れ 対策	地すべり 対策	計
松江	3	2	1	6
雲南	1	—	—	1
出雲	3	—	4	7
県央	—	1	1	2
浜田	2	1	1	4
益田	5	2	1	8
隠岐	2	1	1	4
計	16	7	9	32

対策の施工例

土石流対策



砂防堰堤工



渓流保全工

がけ崩れ対策



擁壁工



法枠工

地すべり対策



アンカー工



杭工

医療・福祉拠点の保全 みなとまち (港町A地区 急傾斜地崩壊対策事業)

R5事業完了予定

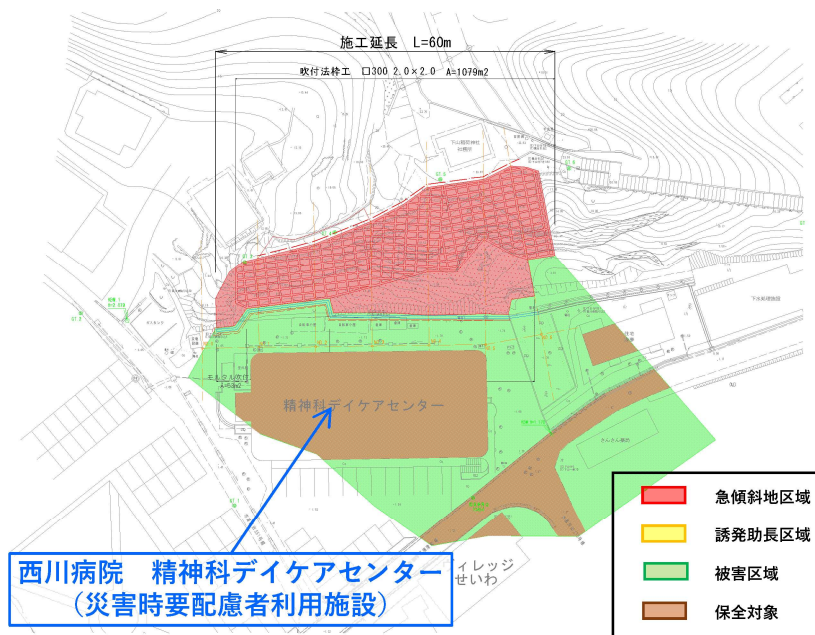
事業進捗率 (R4末時点) 45%

【事業概要】

- ・ 港町A地区（浜田市港町）は、がけ高約12～22m、勾配37～55°の急傾斜地で、土砂災害警戒区域内には、西川病院精神科デイケアセンター（災害時要配慮者利用施設）があります。
- ・ このため、急傾斜地崩壊防止施設を整備しており、今年度中の完成を目指します。

【事業箇所】

みなとまち
浜田市港町



西川病院 精神科デイケアセンター
(災害時要配慮者利用施設)



西川病院
精神科デイケアセンター

【R5事業内容】

- ・ 工事（法枠工）

【期待される整備効果】

- ・ 医療・福祉拠点である災害時要配慮者利用施設の保全により、施設利用者（65人）の安全確保が期待されます。



避難活動拠点の保全 ふじやまがわ (藤山川 事業間連携砂防等事業)

R5 事業完了予定

事業進捗率 (R4 末時点) 89%

【事業概要】

- ・ 藤山川（隠岐郡海士町福井）は、山腹の浸食や荒廃が進んでおり、土砂災害警戒区域内には、福井小学校（避難所）をはじめ、県道、町道や人家などの保全対象があります。
- ・ このため、**砂防堰堤を1基整備**しており、**今年度中の完成を目指します。**

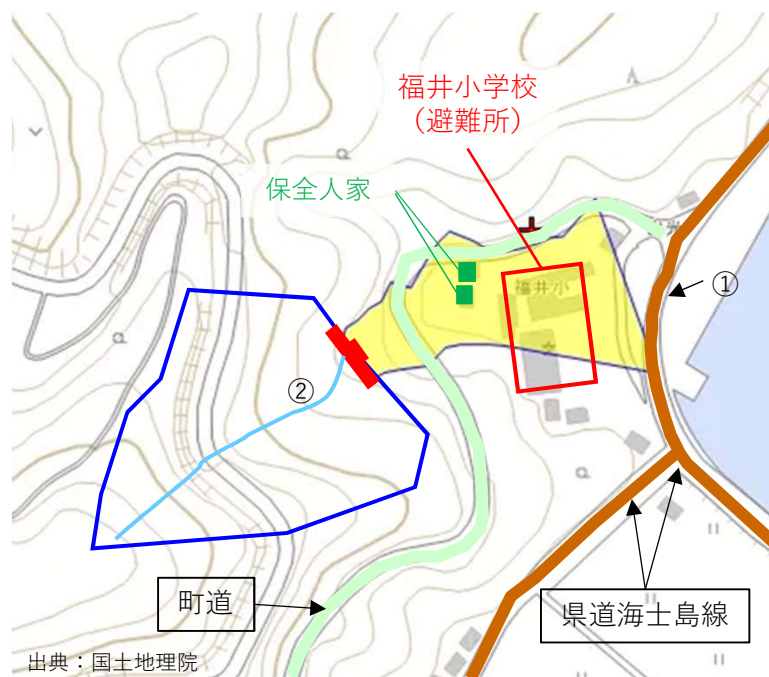
【事業箇所】

海士町福井

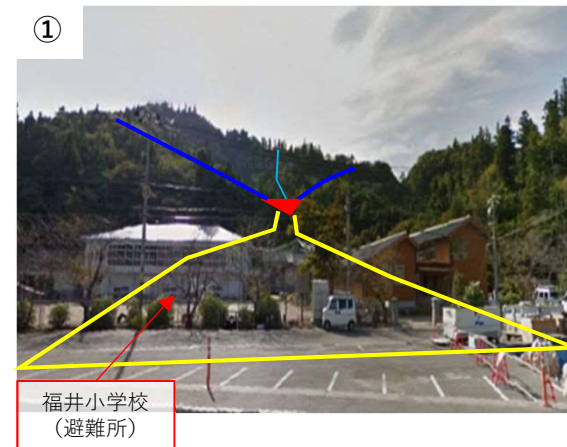


【R5 事業内容】

- ・ 砂防堰堤工 1基



工事実施前



【期待される整備効果】

- ・ 避難活動拠点、県道、人家等の保全により、地域の安全・安心度の向上が期待されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針

④ 港湾事業

- ✓ 港湾は、浜田港と重点整備7港湾で優先的に施設整備
整備目標（整備完了する港湾の施設数）
【R2～R6】4港湾4施設、【R7～R11】6港湾6施設
- ✓ 港湾海岸は、侵食対策中の施設を優先的に整備
整備目標（侵食対策完了する港湾海岸の施設数）
【R2～R6】2海岸2施設

◆ R5 取組ポイント ◆

- 港湾施設整備は、
浜田港：臨港道路の工事推進
河下港：岸壁の測量調査設計に着手
来居港：防波堤及び臨港道路の工事推進
その他：西郷港など5港で施設整備を推進
- 海岸侵食対策は、三隅港海岸で実施

今後10年間で重点整備を進める施設

港名	地区名	施設名	R5 事業概要	備考
浜田港	福井・長浜	臨港道路 (福井・長浜線) 900m	工事推進	令和11年度迄に完成
	福井	上屋(荷捌き倉庫) 1棟	—	令和4年度完成
重点 整備 港湾	河下港	沖防波堤 310m	—	令和4年度完成
		岸壁(水深7.5m) 140m	測量調査設計	令和11年度迄に完成
	久手港	防砂堤 110m	工事推進	令和11年度迄に完成
	江津港	導流堤 830m	工事推進	令和11年度迄に完成
	益田港	防波堤 807m	工事推進	—
	西郷港	岸壁(水深5.5m) 160m 埠頭用地 0.4ha	工事推進	令和11年度迄に完成
	別府港	岸壁(水深5.5m) 110m 埠頭用地 0.3ha	工事推進	令和6年度完成
	来居港	防波堤改良 130m 臨港道路耐震化 (知夫里大橋) 180m	工事推進	令和11年度迄に完成 令和6年度完成
港湾 海岸	三隅港海岸	離岸堤(潜堤) 2基 養浜 16,000㎡	工事推進	令和6年度完成
	益田港海岸	養浜 85,000㎡	—	令和4年度完成

港湾の分類



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ④ 港湾事業

は ま だ こ う

浜田港 港湾機能の拡充（上屋・臨港道路整備事業）

全体事業費 2,035百万円
R5 予算額 230百万円

【事業概要】

- ・ 浜田港は、昭和32年に重要港湾に指定され、主に木材取扱などで発展してきた**県内唯一の国際貿易港**です。
 - ・ 近年、国際コンテナ貨物の取扱量が増加傾向にあること及び福井地区と長浜地区を結ぶ現道の一部に大型車交通規制区間があることから、新たな施設整備により**港湾機能を拡充**します。
- 令和4年11月に上屋（荷捌き倉庫）が完成し、**今年度は臨港道路の事業進捗**を図ります。

事業進捗率（R4末時点） **56%**

【事業箇所】

あつたちょう

浜田市熱田町

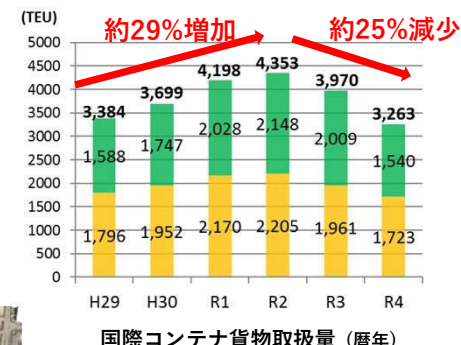


浜田港



臨港道路
（福井・長浜線）
L=900m

ガントリークレーン（H31.1供用）



国際コンテナ貨物取扱量（暦年）

新設：上屋2,000㎡（R4.11供用）



既設：上屋2,000㎡（H25.4供用）



【R5 事業内容】

- ・ 臨港道路工事

【期待される整備効果】

- ・ 上屋（荷捌き倉庫）の増設により、慢性的な荷捌きスペースの不足が解消され、**浜田港の更なる利用拡大とコンテナ貨物取扱量の増加**が期待されます。
- ・ 臨港道路の整備により、**福井・長浜両地区の連携が強化され、貨物輸送の効率化**が期待されます。

河下港 港湾機能の拡充（沖防波堤・岸壁整備事業）

全体事業費	8,610百万円
R5 予算額	80百万円

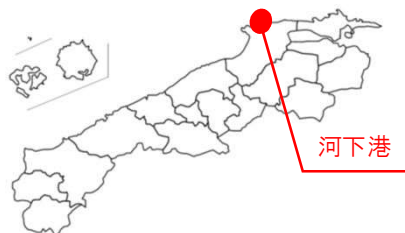
【事業概要】

- 河下港は、平成12年に「特定地域振興重要港湾」に位置付けられ、県東部地区における主要な物流拠点港として発展してきました。
- 荒天時でも安全な荷役作業ができるように沖防波堤を整備すること及び、増加する貨物に対応できるように新たな岸壁を整備することにより、**港湾機能を拡充**します。

事業進捗率（R4末時点） **70%**

【事業箇所】

出雲市河下町



沖防波堤L=310m（R5秋に完成予定）



垂水地区における荷役状況



【R5 事業内容】

- 岸壁設計

【期待される整備効果】

- 防波堤整備により**港内静穏度が向上**することで、年間を通じた荷役作業が可能となり、**安定した物流ネットワークの構築**が期待されます。
- 岸壁の整備により、船舶の大型化に対応することが可能となり、**貨物輸送の効率化**が期待されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針 ④ 港湾事業

く り い こ う

来居港 港湾機能の拡充（防波堤・臨港道路改良事業）

全体事業費	1,224百万円
R5 予算額	200百万円

【事業概要】

事業進捗率（R4末時点） **45%**

- ・ 来居港は、景勝地アカハゲ山や赤壁を有する知夫里島に位置し、住民の生活や観光を支えるフェリー、貨物船が寄港する知夫村の重要な玄関口です。
- ・ 港内静穏度が悪くフェリーの抜港が発生していること及び緊急輸送道路に指定されている臨港道路の橋梁が耐震化されていないことから、施設を改良することにより**港湾機能を拡充**します。

【事業箇所】

知夫村来居



【R5 事業内容】

- ・ 防波堤改良工事
- ・ 橋梁耐震補強工事

【期待される整備効果】

- ・ 防波堤改良により**港内静穏度が向上**することで、フェリーの抜港数が減少し、**住民の安全安心の確保・来島者の利便性向上**が期待されます。
- ・ 臨港道路（知夫里大橋）の耐震化により、**緊急輸送道路の安全性向上**が期待されます。

⑤ 空港事業

- ✓ 滑走路・誘導路の舗装および航空灯火を、令和10年度までに、県内3空港とも全面的に改良・更新
- ✓ 滑走路端安全区域を、国の新基準（平成25年4月改訂）に適合するよう、県内3空港とも令和8年度末までに着手
- ✓ 出雲縁結び空港および隠岐世界ジオパーク空港のターミナルビルの拡張や機能強化を実施

舗装改良



航空灯火の更新・LED化



滑走路端安全区域整備



萩・石見空港

◆ R5取組ポイント ◆

- ・ 萩・石見空港の舗装改良工事で灯火更新工事で滑走路端安全区域を整備
- ・ 出雲縁結び空港の場周柵の更新、滑走路・誘導路舗装改良の実施設計に着手
- ・ 隠岐世界ジオパーク空港の滑走路端安全区域の測量調査・基本設計に着手

空港ターミナルビルの拡張・機能強化

出雲縁結び空港



隠岐世界ジオパーク空港



今後10年間の公共土木事業の実施方針 ⑤ 空港事業

はぎ いわみ 萩・石見空港 (滑走路等の舗装改良および航空灯火のLED化 滑走路端安全区域の整備)

全体事業費	2,757百万円
R5予算額	884百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 49%

- ・ 萩・石見空港は、島根県西部および山口県北東部の空の玄関口として、東京線の定期便が運航されています。
- ・ 滑走路および誘導路のアスファルト舗装が老朽化していることから、全面的な改良工事を実施します。
- 併せて、航空灯火も、既存の電球式からLED式へと改良します。
- ・ **今年度は引き続き、滑走路西側の舗装改良工事・航空灯火のLED化を実施するとともに、滑走路端安全区域の整備に着手します。**

30 令和5年7月2日
Hagi-Iwami Airport 開港30周年!

【事業箇所】

うちだちょう
益田市内田町



萩・石見空港 全景 (東側より撮影)



滑走路ひび割れ状況



舗装改良工事完了状況



【R5事業内容】

- ・ 滑走路舗装改良
- ・ 航空灯火LED化
- ・ 滑走路端安全区域の整備

航空灯火



着手前



地上型

完了



埋込型



【期待される整備効果】

- ・ 空港安全施設の整備により、**航空機の安全かつ安定的な運航が確保**されます。

大雨災害からの復旧・大雪時における道路の除雪対応

令和3年7月～8月の大雨災害からの復旧

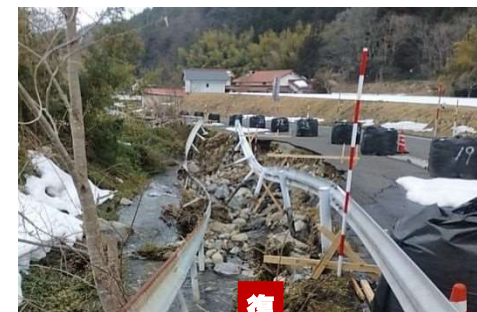
【事業概要】

- 令和3年7月の梅雨前線や8月の台風9号による大雨災害において、**県管理の公共土木施設のうち787箇所が被災しましたが、一日も早く被災地域の方々が安心して暮らせるよう、災害復旧工事の早期完成に向けて取り組みます。**
- 昨年度に引き続き工事を進め、今年度末で全体の**9割の箇所での完成を目指します。**

災害復旧工事の進捗状況（令和5年4月1日時点）

箇所数	工事着手済 (完成済含む)		完成済		令和5年度末完成予定 (完成済含む)	
	件数	率	件数	率	件数	率
787	704	89%	369	47%	711	90%

公共土木施設被災箇所 787箇所
災害査定決定額 14,905百万円



大雪時における道路の除雪対応に関する取組

【概要】

- 大雪が予想される際は、国土交通省やNEXCO等の関係機関と連携して高速道路の通行止め等の情報を共有し、県管理道路に車両の流入が予想される場合は、除雪を早めに開始する等の取組を行っています。

令和5年1月の大雪では、特に松江市街地の除雪対応が十分でなかったとのご意見を多くいただいたことを踏まえ、除雪作業に時間を要した要因・課題を検証し、改善に努めてまいります。

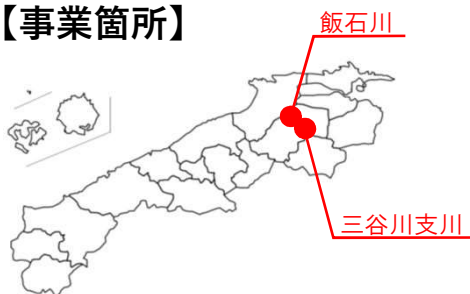


災害関連事業

【事業概要】

- ・飯石川や三谷川支川では、再度災害防止の観点から、災害復旧に合わせて未被災箇所を含む一連区間の改良等を行う災害関連事業に取り組んでいます。

【事業箇所】



飯石川 河川等災害関連事業（雲南市三刀屋町）

河川施設被害に加えて沿川の家屋浸水も発生した2箇所において、被災した護岸の復旧にあわせ、河川断面を阻害し氾濫の原因となった橋梁や取水堰の改築および河川の拡幅工事を行っています。



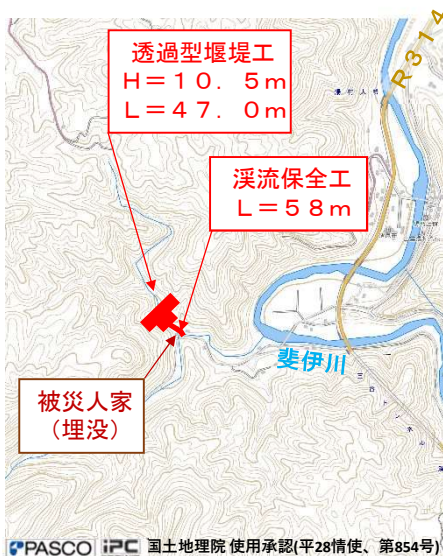
【栗谷工区】



【多久和工区】



三谷川支川 災害関連緊急砂防事業（雲南市吉田町）



令和3年7月12日の梅雨前線豪雨により、山腹が崩壊して土石流が発生し、人家の埋没や市道の通行止めなどの被害も生じたことから、更なる土砂災害に対して緊急的に対処するため、砂防堰堤や溪流保全工を整備しており、今年度中に完成する予定です。



道の駅「瑞穂（仮称）」 （道の駅「瑞穂」の再整備）

全体事業費 1,133百万円
R5 予算額 230百万円

【事業概要】

- ・ 邑南町と連携して、道の駅「瑞穂」の再整備を実施します。
- ・ 島根県は、道路利用者が利用する休憩施設（トイレ、情報提供施設等）や駐車場（※部分的にロードヒーティング実施）、一般国道261号の左折レーン等の整備を実施します。

※ロードヒーティング：駐車場などの雪を融かしたり凍結を防ぐため、地中に放熱体を設置し、地面の温度を上げて雪を融かす施設

【事業箇所】

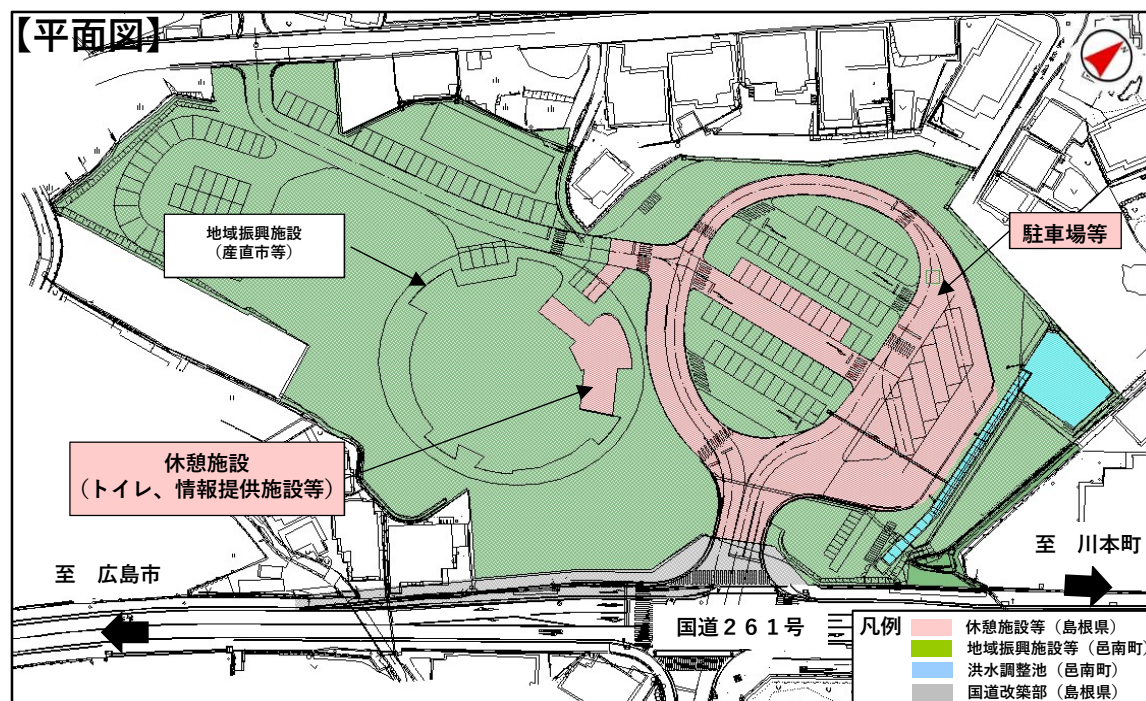
しもたどころ
邑南町下田所地内



【R5 事業内容】

- ・ 休憩施設整備
- ・ 駐車場等整備
（ロードヒーティング工事）

【平面図】



【期待される整備効果】

- ・ 駐車場の拡張整備や快適な休憩施設整備により、道路利用者の利便性・安全性の向上を図ります。
- ・ 駐車場等の一部にロードヒーティングを整備することで、大雪時でも利用可能な駐車場等を確保します。

大田市駅前まちづくり（〔都〕栄町高禅寺線の整備）

全体事業費 1,410百万円
R5 予算額 20百万円

【事業概要】

- ・都市計画道路栄町高禅寺線は、大田市の市街地環状ルートの一部※に位置付けられ、大田市中心拠点(大田市駅周辺)※と市立病院を連絡し、広域的には中心拠点と観光交流拠点(石見银山)を連携する路線です。
- ・大田市が行う土地区画整理事業と連携し、**栄町高禅寺線1工区（バイパス）を整備**しています。
- ・今年度は、**測量・設計及び用地調査を実施**します。

事業進捗率（R4末時点） **4%**

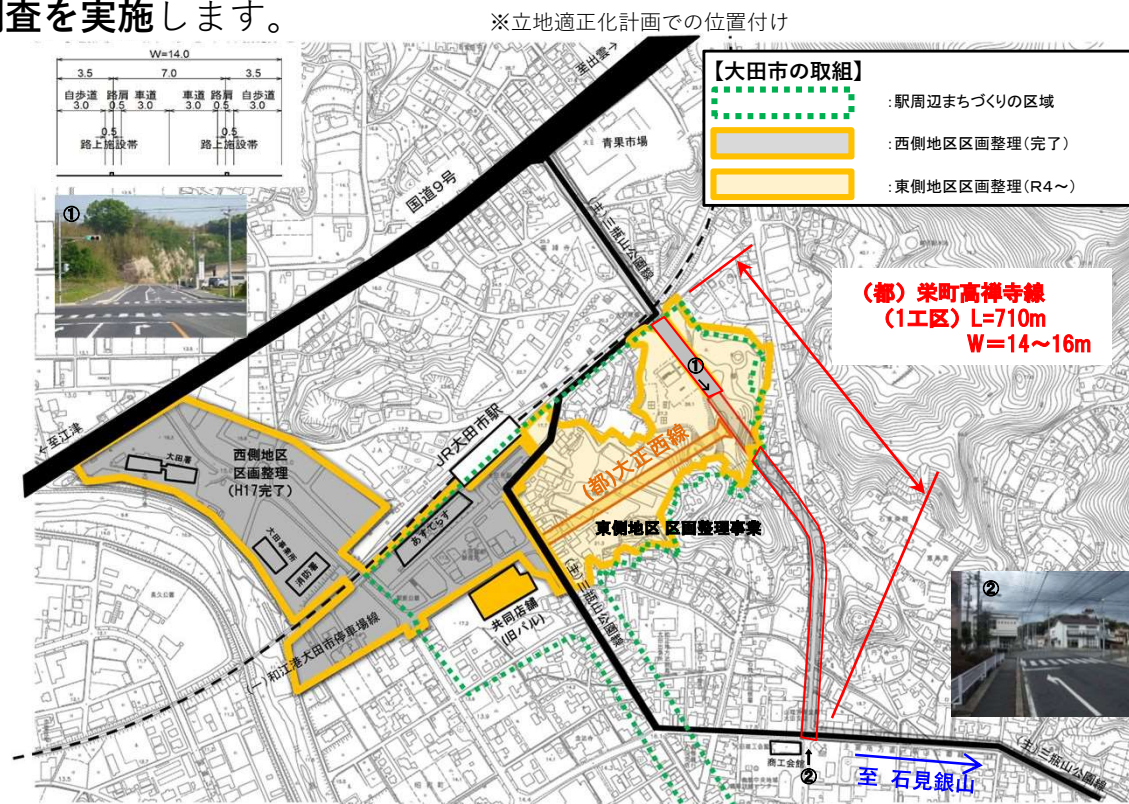
【事業箇所】

おおだちょう
大田市大田町地内



【R5 事業内容】

- ・測量・設計・用地調査



【期待される整備効果】

- ・まちなかと市立病院へのアクセス利便性が向上します。
- ・まちなかと山陰道とのアクセス利便性が向上します（第3次救急医療機関(出雲市内)・石見银山等）

はま やま 県立浜山公園 (国民スポーツ大会に向けた整備)

全体事業費 ※ 1,850 百万円
R 5 予算額 247 百万円
※整備内容の追加等により、変わる可能性があります

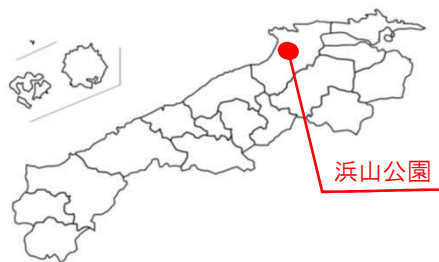
【事業概要】

- ・ 令和12年に開催される「かみあり国スポ」に向け、県立浜山公園の整備を実施します。
- ・ 今年度は、駐車場の整備、陸上競技場の照明設計、野球場改築設計、野球場ナイター照明のLED化を行います。

事業進捗率 (R 4 末時点) 20%

【事業箇所】

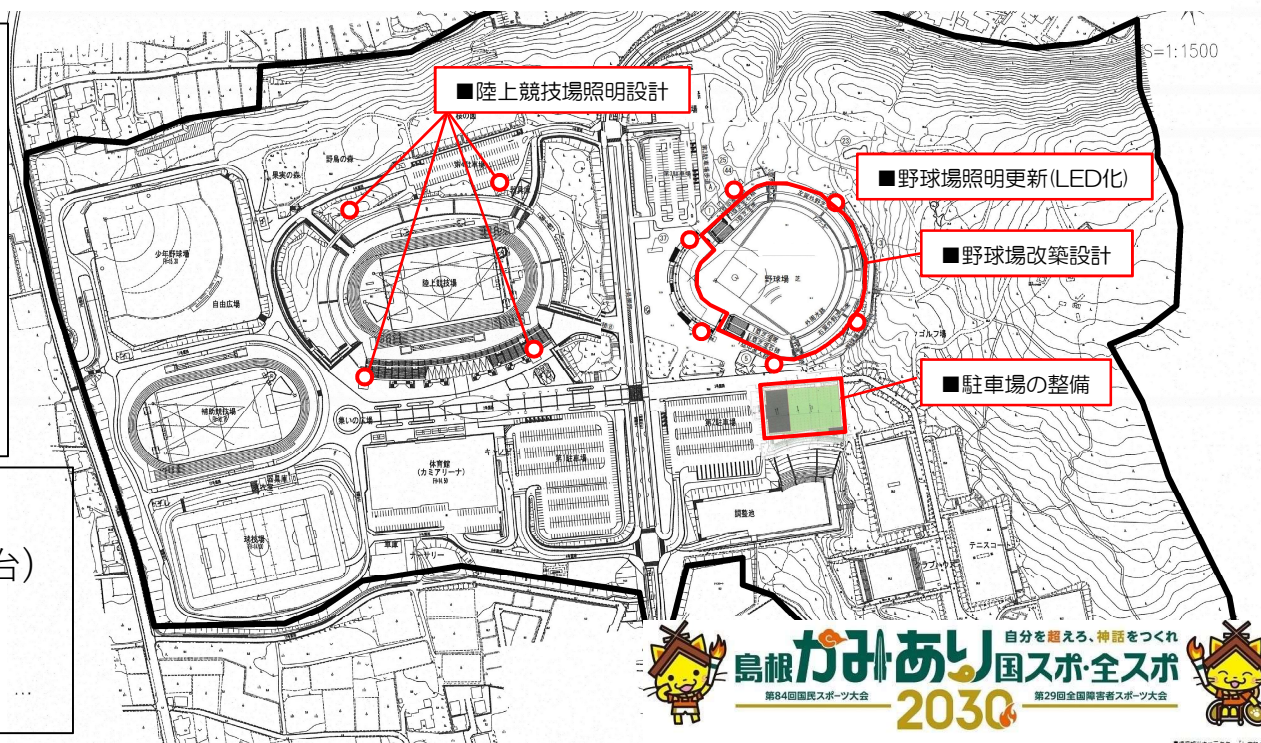
はまちょう たいしゃちょう きたあらき
出雲市浜町～大社町北荒木



浜山公園

【R 5 事業内容】

- ・ 駐車場整備 (普通車: 約100台)
- ・ 陸上競技場照明設計
- ・ 野球場照明更新 6基
- ・ 野球場改築設計



【期待される整備効果】

- ・ 駐車場の整備により高校野球、陸上競技大会等開催時の**駐車場不足の課題解消に寄与**します。通常時は多目的広場、国スポ開催時には大型車駐車場として利用できます。
- ・ 陸上競技場や野球場の施設整備をすることで**選手や子どもたちの競技力向上・レベルアップに寄与**
- ・ 野球場及び陸上競技場ナイター照明の整備により、**夏期の日中の暑い時間を避けた大会の運営(暑熱対策)が可能**となります。

県営住宅（仮称）江津市第二江津中央団地整備事業

全体事業費 1,293 百万円
R 5 予算額 924 百万円

R 5 事業完了予定

事業進捗率（R4 末時点） 23 %

【事業概要】

- ・ 県営渡津団地 3 号棟と新星島団地の一部住棟の建替として、別敷地に整備します。
- ・ （仮称）江津市第二江津中央団地として市営住宅と合築し、県営住宅は 1 棟（24 戸）を建設しており、**令和 6 年 3 月に完成予定です。**
- ・ 省エネ対策として、従来の住宅に比べ断熱性能を向上させると共に、太陽光発電設備を設置します。

【事業箇所】

江津市江津町地内



工事完成イメージ

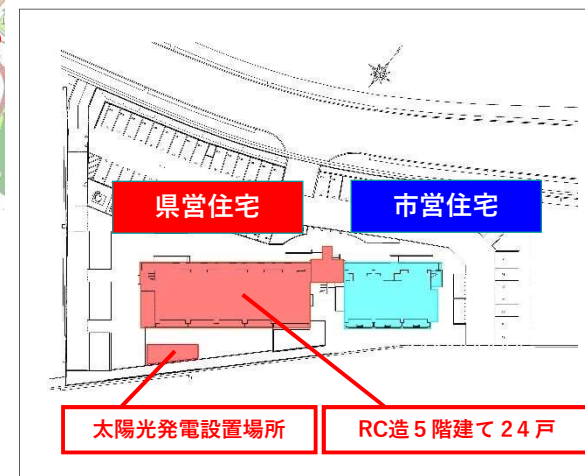


【R 5 事業内容】

- ・ 住宅棟（RC造 5 階建 24 戸）
- ・ 駐輪場及び駐車場

【期待される整備効果】

- ・ 子育て支援住宅（県営）と、高齢者の見守り機能を備えた住宅（市営）を整備することにより、**多様な世代が共生する豊かなコミュニティの形成**が期待されます。



しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成

R 5 予算額 171 百万円

【事業概要】

- ・「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成事業」は、既存住宅の性能向上を目的としています。
- ・島根創生計画の実現に向け、子育て負担の軽減や安全で安心な子育て環境とするための住まいづくり、高齢者や障がい者の方が安全・安心で暮らしやすい住まいとするためのバリアフリー化を支援します。

	子育てに資する改修	バリアフリー改修
対象住宅	子育て世帯が居住 又は近居される住宅	60歳以上の方又は 身体障がい者が 居住される住宅
対象工事	子育て環境向上の ための工事	バリアフリー改修
助成額	上限25万円（対象工事費の1/4以内の額）	
	次の場合、上限額を加算 （最大助成額：75万円） ① 子育て世帯とその親世帯が同居又は近居される場合【10万円加算】 ② 空き家バンク登録住宅を購入し、改修する場合【10万円加算】 ③ 一定の耐震改修を行う場合【30万円加算】	



【R 4 年度実績】

助成件数 569 件

- ・子育てに資する改修 492 件
- ・バリアフリー改修 77 件

しまねの建設担い手確保・育成

R 5 予算額 7 5 百万円

【事業概要】

- ・建設産業は、就業者の減少や高齢化の進行により、人手不足や技術承継が大きな課題となっています。

⇒担い手の確保や育成を進めていくため、取組を強化します。

しまねの建設担い手の確保・育成へ向けた取組（アクションプラン）（令和5年3月作成）

取り組むべき課題 = 『新3K』（給与が良い・休暇が取れる・希望が持てる）への転換

- | | | |
|---------|--------------|-------------|
| ① 処遇の改善 | ② 魅力・働き甲斐の向上 | ③ 生産性の向上 |
| ④ 環境づくり | ⑤ 人材の育成 | ⑥ 経営の持続性の確保 |

取組を強化 ※赤字：強化する取組

- ・週休2日工事の普及、労務単価の適切な改訂等
- ・幅広い層に対して、地域の守り手としての建設産業の魅力の発信を推進
- ・事業者・業界団体が小規模で支援施策の活用が進んでいない職種(技能者系等)があることから、補助事業の利用要件の緩和など、支援の方法を改善
- ・生産性の向上のため、ICTの活用やDXの推進を引き続き支援【経営者向け研修会等】
- ・活き活きと働き続けられる環境づくりを支援
- ・多様な人材確保のための取組を支援
- ・資格取得支援
- ・取組の成果を高めるため、産学官の連携を強化
- ・イメージマークを制作し、活用

等



インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）

○ i-Construction、BIM/CIMの取組

- ・建設現場におけるICT（情報通信技術）の活用を促進し、建設産業の生産性の向上を図ります。

● ICT活用工事の推進

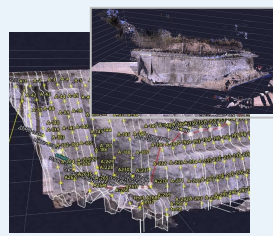
- ・島根県では、令和3年3月にロードマップを作成し、土木部所管の5工種（土工、舗装工、舗装修繕工、法面工、港湾工※）のうち一定規模以上の工事におけるICT活用工事の割合を、令和5年度までに約50%まで引き上げることを目指しています。※港湾工はR4年度に追加
- ・対象工種は今後も順次拡大を検討します。



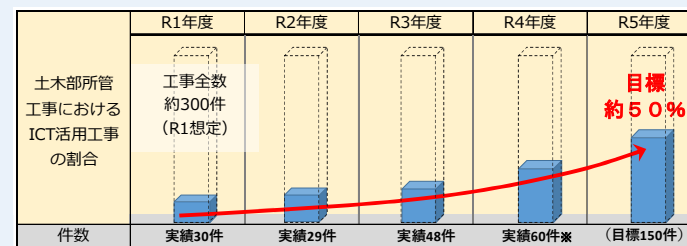
ドローンによる3D測量



3Dデータを利用した機械施工



3D点群データを利用した
出来形管理など



※R4実績は速報値

ロードマップ公表（R3.3月）

● ICT人材育成のための支援

- ・発注者（県市町村職員）対象の研修（R2～：計約80名参加）
- ・施工技術者向けの研修・セミナーの開催
（R1～R3 ICT土工研修：計約90名参加）（R4 DX体験セミナー：約170名参加）



- ・令和5年度は経営者向けの現場研修会を予定しています。

● BIM/CIMの取組状況

- ・令和元年度に試行要領を策定、年数件程度の試行を行っています。
引き続きBIM/CIM推進に向けた課題検証を行います。

● 建設企業へのICT初期投資の支援

・ICT建機・機器・ソフトウェア導入にかかる補助

令和2年度に創設した県独自の補助制度。令和5年度も継続します。

ICT等建設産業生産性向上事業 【継続】

県事業予算	40百万円	年度	採用実績
補助対象者	建設事業者 測量・建設コンサルタント事業者	R2	25件
		R3	33件
補助額	補助率1/3以内 上限500万円（建機の場合） 上限100万円（測量機器等）	R4	58件

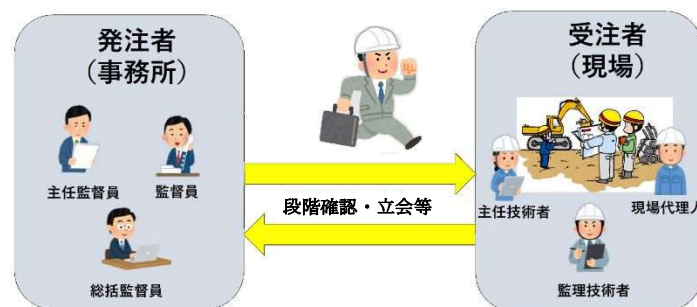
○ オンラインによるリモート確認・監督（遠隔臨場システム）

- ・受発注者の現場移動時間・手待ち時間の縮減、段階確認時期などを容易に設定できることにより、業務効率の向上を図ります。

従来の確認



現場立会および対面式の資料確認



R2年10月：試行開始
 R3年 8月：全土木地方機関
 に機器配備完了
 R5年 1月：試行要領改訂
 実施に係る費用
 計上を明確化
 ⇒研修等を通じて更なる利用
 促進を図ります

リモート確認



モバイル端末等による遠隔臨場、
 オンラインによる電子データ資料の確認

工事及び業務現場における遠隔臨場による業務の効率化



○ 受発注者間の工事データ共有システム（ASP） Application Service Provider

- ・ 公共工事を施工・管理する上で必要な情報（図面や計算書など）を、民間サーバーを介して受発注者間で電子的に一元管理・共有し、相互利用を図るシステムです。
- ・ インターネット上で工事帳票の作成・提出・決裁処理を行い、協議や移動時間の削減など、業務効率の向上を図ります。



R 元年 6 月：試行運用開始
R 元年度：実施件数：67件/年
R 2 年度：実施件数：115件/年
R 3 年 4 月：本格運用開始
R 3 年度：実施件数：134件/年
R 4 年度：実施件数：191件/年
⇒研修等を通じて更なる利用促進を図ります

宍道湖流域下水道のストックマネジメント

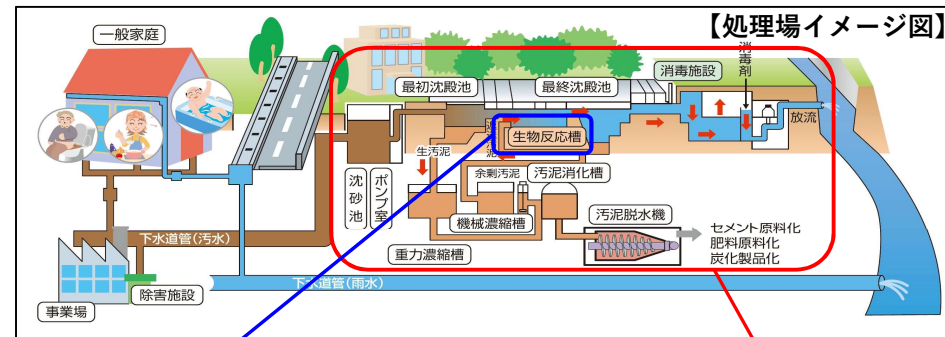
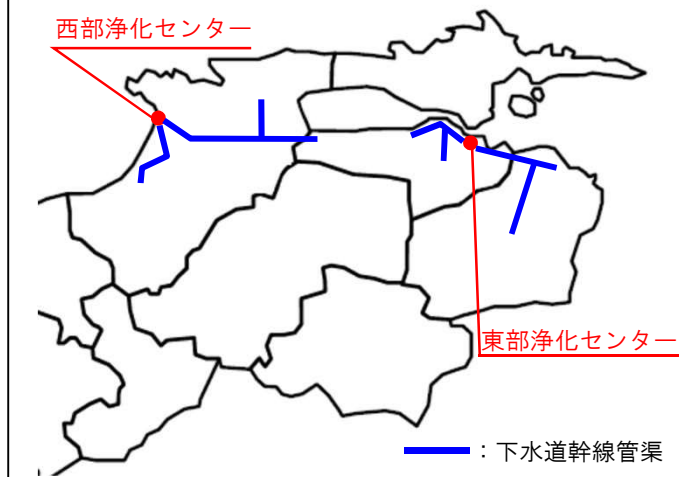
R 5 予算額 1,513 百万円

【事業概要】

- ・ 宍道湖流域下水道は昭和56年4月に東部処理区が旧松江市において供用を開始し、42年が経過しました。
- ・ 老朽化の進む下水道施設の機能を維持していくため、施設全体の状態の予測と個々の施設の重要度を踏まえた改築・更新を行っていく必要があります。
- ・ 限られた財源を有効に活用するため、改築・更新の優先順位を定めたストックマネジメント計画を策定しており、この計画に基づき適切に事業を行います。

【事業箇所】

- ・ 東部浄化センター（松江市竹矢町）
- ・ 西部浄化センター（出雲市大社町）
- ・ 宍道湖流域下水道幹線管渠



【生物反応槽（東部浄化センター）】



【水処理計装設備（西部浄化センター）】

【R 5 主な事業内容】

- ・ 東部／生物反応槽改築工事
- ・ 西部／水処理（計装設備）改築工事

【期待される整備効果】

宍道湖流域下水道が今後も長期に渡り安定的な運転を行うことで、**宍道湖・中海等の水質保全や快適な都市環境の確保**に寄与します。

下水道バイオマスの有効活用

【事業概要】

- ・ 島根県が管理する宍道湖流域下水道では、下水道に流れる**汚水**を**処理する過程で発生した可燃性の消化ガス**や**汚泥**といった**バイオマス**を有効活用しています。

消化ガスの発電利用

- ・ 微生物が汚泥を分解する際に発生するメタンなど可燃性の消化ガスを発電のエネルギー源として活用
⇒ 作った電気は、**電力会社へ販売、または処理場施設の電力として利用**しています。
- ・ 令和4年度の発電量は**約390万kWh**
(一般家庭の**約780世帯分の使用電力量に相当**)

汚泥消化タンク
【西部浄化センター】



発電施設
【東部浄化センター】



汚泥の再資源化

- ・ 汚泥を脱水処理して土のような状態にし、肥料や炭化製品などの原料として活用
⇒ **農畜産関連やリサイクル関連の企業が有償で引き取り**
 - ・ 令和4年度の再資源化汚泥量は**約1.4万トン**
- ※ 資源再利用であるため、焼却処分した場合に比べて**温室効果ガスの排出量の削減が期待**されます。



防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

参 考

- ・ 防災・減災、国土強靱化の観点から、平成30～令和2年度の「3か年緊急対策」を加速化・深化させるため、令和3～7年度の「**5か年加速化対策**」が令和2年12月11日に閣議決定され、3年目分の予算が、令和4年度補正予算に計上されました。
- ・ 島根県では、江の川流域の治水事業や、道路落石対策など、必要な事業が多く残されていることから、**国土強靱化予算を最大限活用し、県民の安全・安心を確保するための対策を強力に推進**します。
(島根県土木部の令和4年度補正予算：160億円、令和3～5年度の補正予算の総額：438億円)

◆ 防災・減災、国土強靱化のために必要な事業の例 ◆

流域治水対策



流域治水対策が進む中川
[中川：松江市黒田町]

道路の落石対策



道路への落石防護ネット設置
[西郷都万郡線：隠岐の島町]

老朽化対策



橋梁の補強、落橋防止対策
[市木井原線：邑智郡邑南町]

POINT!!

- **5か年加速化対策**では、新たに
 - ・ 流域治水対策
 - ・ 高速道路のミッシングリンク解消と4車線化
 - ・ 河川や道路、砂防などの老朽化対策等が追加されました。
- 事業規模が3か年緊急対策の**7兆円程度から15兆円程度に拡大**され、年度単位での事業規模も増加しました。
- 県の試算では、国土強靱化のために実施する公共土木事業予算は、今後とも少なくとも1兆円以上が必要です。
- このため、3か年の緊急対策の後も、5か年加速化対策予算を最大限活用し、防災・減災、国土強靱化対策を強力に進めていきます。

【別表】

令和5年度 新規着手（道路事業）

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
1	松江市	（主）	松江鹿島美保関線	七類	R4補正
2	雲南市	（一）	掛合大東線	西日登	R5当初
3	雲南市	（一）	吉田奥出雲線	曾木	R5当初
4	奥出雲町	（国）	3 1 4 号	細越	R5当初
5	出雲市	（一）	斐川出雲大社線	荻杼	R5当初
6	川本町	（国）	2 6 1 号	久料谷	R5当初
7	益田市	（主）	津和野田万川線	金ヶ峠	R5当初
8	益田市	（一）	白上横田線	白上	R5当初

※（国）：一般国道、（主）：主要地方道（県道）、（一）：一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和5年度 完了予定（道路事業）

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
1	松江市	（主）	松江鹿島美保関線	片江2	
2	松江市	（主）	松江鹿島美保関線	惣津	
3	松江市	（主）	松江鹿島美保関線	北浦	
4	松江市	（国）	432号	古志原	
5	松江市	（国）	432号	大庭1	
6	雲南市	（一）	上久野大東線	塩田	
7	雲南市	（主）	出雲奥出雲線	前根波禅定	
8	雲南市	（一）	三刀屋佐田線	深谷	
9	奥出雲町	（一）	横田伯南線	角	
10	出雲市	（主）	斐川一畑大社線	鷺浦	
11	出雲市	（主）	湖陵掛合線	三部	
12	出雲市	（国）	431号	布崎	
13	出雲市	（主）	出雲奥出雲線	野尻2	
14	出雲市	（一）	小伊津港線	小伊津	
15	美郷町	（主）	川本波多線	竹	

※（国）：一般国道、（主）：主要地方道（県道）、（一）：一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
16	邑南町	(主)	浜田作木線	吉原	
17	大田市	(一)	久利静間線	八日市	
18	江津市	(主)	桜江金城線	市山	
19	浜田市	(主)	弥栄旭インター線	小坂Ⅱ	
20	浜田市	(国)	186号	上来原	
21	益田市	(主)	吉賀匹見線	笹山3	
22	津和野町	(一)	青原停車場線	青原	
23	隠岐の島町	(一)	池田中町線	池田	
24	隠岐の島町	(主)	西郷布施線	東郷	
25	西ノ島町	(一)	西ノ島海士線	倉の谷	

※(国)：一般国道、(主)：主要地方道(県道)、(一)：一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和5年度 完了予定（河川事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	波積ダム 建設事業 【完成】	江津市波積町	

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和5年度 新規着手（砂防事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	大亀谷 砂防事業	飯石郡飯南町頓原	R4補正
2	門前谷川 砂防事業	出雲市東林木町	R4補正
3	坂上の谷 砂防事業	鹿足郡津和野町青原	R4補正
4	太井谷川 砂防事業	隠岐郡西ノ島町大字美田	R4補正
5	秋鹿東地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市秋鹿町	R4補正
6	才浦1地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市美保関町美保関	R4補正
7	才浦2地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市美保関町美保関	R4補正
8	才浦3地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市美保関町美保関	R4補正
9	横立C地区 急傾斜地崩壊対策事業	鹿足郡吉賀町七日市	R4補正
10	下鷹ノ谷川 砂防事業	仁多郡奥出雲町上阿井	R5当初
11	市井原谷B 砂防事業	邑智郡美郷町港	R5当初
12	西の谷 砂防事業	隠岐郡隠岐の島町加茂	R5当初

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和5年度 完了予定（砂防事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	平原川 砂防事業	松江市八雲町平原	
2	中原谷川 砂防事業	雲南市木次町西日登	
3	船通山川B 砂防事業	仁多郡奥出雲町竹崎	
4	寄居谷川 砂防事業	出雲市十六島町	
5	大庭川 砂防事業	邑智郡邑南町阿須那	
6	勝地川 砂防事業	邑智郡邑南町日和	
7	潰谷川 砂防事業	浜田市黒川町	
8	治和川右支溪1 砂防事業	浜田市治和町	
9	岡田谷川2 砂防事業	江津市桜江町田津	
10	鳴谷川 砂防事業	鹿足郡津和野町名賀	
11	知当川 砂防事業	隠岐郡西ノ島町大字宇賀	
12	藤山川 砂防事業	隠岐郡海士町大字福井	
13	福浦地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市美保関町福浦	
14	目谷地区 急傾斜地崩壊対策事業	安来市広瀬町広瀬	
15	下茅場A地区 急傾斜地崩壊対策事業	邑智郡邑南町中野	

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
16	港町A地区 急傾斜地崩壊対策事業	浜田市港町	
17	栄2地区 急傾斜地崩壊対策事業	益田市須子町	
18	唐井地区 急傾斜地崩壊対策事業	隠岐郡隠岐の島町栄町	
19	東郷地区 急傾斜地崩壊対策事業	隠岐郡隠岐の島町東郷	
20	今津C地区 急傾斜地崩壊対策事業	隠岐郡隠岐の島町今津	

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

<問い合わせ先>

項 目	役 職	氏 名	問い合わせ先※	該当ページ
総括	土木総務課長	大谷 寿	5224	1-3, 41
建設業	建設産業対策室長	岡本 浩美	5320	35
建設業、DX	技術管理課長	公田 陽一	5092	36-38
道路	道路維持課長	大野 利博	5187	11-13, 28, 30
道路	道路建設課長	小村 武彦	6456	4-10, 42-44
河川	河川課長	中村 壽浩	5195	14-16, 18
ダム	河川開発室長	福田 慎	6207	17, 45
港湾	港湾空港課長	寺嶋 博	5228	22-25
空港	空港整備室長	野村 和広	6317	26-27
砂防	砂防課長	中村 伸二	5205	19-21, 28-29, 46-48
公園、街路	都市計画課長	神田 孝	5209	31-32
下水道	下水道推進課長	石丸 秀樹	5932	39-40
住宅	建築住宅課長	森山 研輔	5216	33-34

※ 直通電話：0852-22-〇〇〇〇（上記の4桁番号）